

ひとと地域をつなぐ広報紙

もいたねっと

第54号
令和7年10月15日
発行

人口と世帯 人口 16,603人 [+280] (男 8,089人 [+150] / 女 8,514人 [+130])
世帯 6,645戸 [+194] 令和7年9月1日現在(前年比)

福井県勢 ブロック 初優勝!!

森田柔道クラブ



Topic① 新シリーズ“地域発見”(八重巻三区編)

Topic② 通学路は大丈夫? ~登校シミュレーション・危険箇所点検~

森田柔道クラブ、全日本少年少女武道錬成大会 低学年の部で優勝!!

去る8月3日、日本武道館の「全日本少年少女武道錬成大会」にて、小学生団体戦（3人制）で森田柔道クラブが初優勝を果たしました。低学年の第3ブロックに出場した4年生の3選手に感想を聞きました。

また、福井県予選を勝ち抜いた、前田成央さん、野川史乃さん、古崎峯桜さんが福井県代表として11月16日東京講道館で開催される全国大会に出場します。みんなで応援しましょう!

○ 澤崎蓮明さん

初めての全国大会で、強い相手もいてドキドキしましたが、先生や仲間と力を合わせ頑張りました。最後まであきらめずに戦って、森田に大きな優勝旗を持って帰れて嬉しかったです。

○ 松田悠生さん

日本武道館での大会に出られるだけでもすごいことなのに、優勝できて、とてもうれしかったです。すごく緊張しましたが、試合が始まった瞬間「勝てる!!」と思い、気合が入りました。僕は中堅で、全部勝って大将につなげたかったのですが、4試合目が引き分けたので悔しかったです。

○ 前田成央さん

すごく大きな日本武道館でたくさんのチームがいる大会はとても緊張したけど、蓮明と悠生と3人で力を合わせて優勝ができて、とてもうれしかったです。これからもたくさん練習して来年も優勝したいです!



< 市民スポーツ大会 結果 >

【団体優勝】・バレーボール女子（5年連続）
・バスケットボール男子（2年連続）
・ボウリング男子

【団体2位】・ソフトテニス男子・卓球男子
・ソフトバレー混合

【団体3位】・バウンドテニス女子

【個人優勝】

・水泳平泳ぎ女子 堀江友紀さん
・ウェイトリフティングフリー級 後藤剛良さん

【個人3位】

・水泳背泳ぎ男子 小林博一さん
・ウェイトリフティング軽量級 三ツ田博道さん
・ボウリング男子 郷貞幸さん

森田まつり 九頭龍鮎の里フェア



7月
26-27日

森田の夏!

～熱い想いを祭りに込めて～

育成会

缶つりや千本引きのゲームの他、かき氷やジュースを販売し、お祭りならではの雰囲気がとても好評でした!ジュニアリーグズのフリスビーゲームは、小さい子から大人まで大いににぎわいました。缶つりに何度もチャレンジする様子が可愛らしかったです。

暑い中の出店でしたが、スタッフも一緒に盛大に盛り上がりました!



スポーツ振興会

祭りを盛り上げようと、今年も赤いポロシャツチームが熱く頑張りました!

かき氷は Mt. 富士よりも高く、千本引きは2回チャレンジできるという“太っ腹”。

飲み物の販売など模擬店での利益は、森田代表で出場するチームのユニフォーム購入や各大会の活動費として活用させていただきます。ありがとうございました。

社会福祉協議会

今年も風船、千本引きと飲み物の販売で参加しました。飲み物は花火が終わるまで客が途切れず、千本引きは、親子や友だち同士で景品を受け取り、わいわいと楽しんでいる姿がほほえましかったです。

酷暑の中、多くの来場者に恵まれ、触れ合い、喜ばれたことで2日間の疲れが吹っ飛び、達成感をえました。



中学校PTA

今年も森田小中学校PTAで、ソフトドリンク、生ビールの販売、スマートボールの出店をしました。なかでも今年は、ジュスチャーを交えて外国の方々にも楽しんでいただきうれしく思いました。

湿度もあり、蒸し暑い2日間でしたが、ひえひえ生ビール、冷たいソフトドリンクはおかげさまで飛ぶように売れました。

小学校PTA

スマートボールは小さい子どもから大人まで夢中になって遊ぶ姿が見られ、スタッフも汗をかきながら“いらっしゃいませ”などの掛け声で、場を盛り上げ、楽しい時間となりました。また「来年も来ようさ」という声が聞こえ、来年の期待を膨らませながら終わることができ、ホッとしました。

新シリーズ「地域発見」とは

森田地区は23の自治会で構成されています。各地区の知られざる祭りや伝説、イベントなどを紹介していきます。

第1回目は「八重巻三区」です。八重巻三区とは八重巻・八重巻中・八重巻東を合わせた呼び方です。

地区には歴史ある「八重巻白山神社」があり、氏子をはじめ地区全体で守っています。

今回は、その神社にある「阿迦池」の掃除の様子を紹介します。

森田地区地図
赤で囲まれた所が八重巻三区



あ か い け 阿迦池清掃

午前7時—

八重巻白山神社の阿迦池前で神事が行われ、厳かな雰囲気の中、年に1度の阿迦池清掃が始まります。

由緒あるこの池を八重巻三区の住民は大事にし、清掃を続けています。池を囲むお堂には昭和52年から清掃した人の名前が木の板に記されています。



池といっても井戸のような作りで深さが5m、直径は1.3m位あり、底のほうは、人ひとりやっと降りられる狭さです。現在は、ほとんど湧いていない池ですが、雨水がたまるので、前日にポンプで水を抜きました。

神事が終わると、白装束の男性2人がはしごを使って降りていき、落ち葉を取り除きます。そして底に残った水を使い、たわしで念入りに周囲の石の汚れを取っていました。20分ほどで清掃は終了。すっきりした2人の表情が印象的でした。手伝いも含め15人ほどの住民が無事清掃が終了したことを喜び合っていました。



森田地区は急激に人口が増え、自治会にも子ども会にも入らず、地域と距離を置く世帯が増えています。そんな時代に流されず、神社を地域全体で協力して守り続けている八重巻の人たちが輝いているように見えました。誰一人「やらされている感」がなく、楽しんで活動している姿は、かつてどこにでもあった地域の姿です。

八重巻白山神社の氏子総代の木林博之さんは、「伝統を守っていくためには、氏子会と子ども会、堅心会(壮年会)がコミュニケーションをとっていくことが大事」と話していました。コミュニケーションこそが、伝統だけでなく、地区を守るために今求められているのかもしれません。

八重巻白山神社では、福井市内で現在は3か所でもしか残っていない「浦安の舞」も続けられています。小学4年生から中学2年生までの女兒が巫女となり舞を奉納。春祭り(5月)と秋祭り(9月)、大祓い(12月)に行われています。観覧は自由とのことなので、興味ある方は見に行ってみてはいかがでしょうか？

今年の清掃人



無事終わってホッとしています。きれいになって清々しい気分です。水が真夏とは思えないほどひんやりしていました。

八重巻白山神社 阿迦池の伝説

この阿迦池は、宇多天皇の夢のお告げにより重陽寺(八重巻白山神社の別名)を山室村から当地へ移した時、清水が湧き出し、その清水で白山権現を洗い清めました。村人がその清水をのんだところ、悪病が治り、肌がきれいになったという噂を聞きつけた参勤交代中の大名が茶の湯に所望し、以後必ず立ち寄ったと伝わっています。

森田中学校の生徒が、来年度の九頭竜中学校開校に向けて、実際の通学時間帯に自転車や徒歩で模擬登校しました。対象の1・2年生を中心とした305名が参加し、かかった時間や注意する場所などを確認しました。

福井市保健給食課（通学路の担当）

令和8年4月の九頭竜中学校開校に向け、森田中学校の生徒や教職員、PTAのほか、地域の皆様方にもご協力いただき、実施しました。

生徒が通学する状況になるべく近づけるため、実際の通学時間帯において実施したところ、新たに対策が必要な点がいくつか見えてきました。

例えば、新鮮館北西角の交差点に多くの生徒が滞留し混雑してしまうこと、中学校東側の道路（車道）を自転車で行くのは危険であることなどです。

これらのことを解決するため、今後は、通学ルートの追加や修正などによる混雑緩和策を検討・実施していくほか、警察など関係機関と安全対策に関する協議を行いながら、通学する生徒の安全確保に努めてまいります。



生徒の感想

自転車なので早く着くかと思いましたが、跨線橋の所からは自転車をひっぱっていったので、すごく時間がかかりました。九頭竜中学校になったら、もっと早く家を出ないといけないので大変だな、と思いました。

保護者感想

今回はシミュレーションということもあり、体操服という軽装で、荷物もありませんでしたが、学校が始まり状況が変わるとどうなるか心配です。

実際に冬季の場合の登校など心配なこともありますが、通学路が変わることで子どもが不安になることが無いよう今後も見守っていきたいと思います。

近隣住民の声

あまりにも生徒の数が多く、信号機でもないと交差点を通過できません。通勤に支障がでそうです。

跨線橋を渡る姿は、まるで山登りをしているようでした。

混雑しすぎて、自転車通学の意味がないように思いました。

新鮮館つくし野店従業員の声

お店周りの道路がすごく混雑して、毎朝こんな状況ならちょっとたいへんだと感じました。

森田地区の危険箇所点検



変わり続ける森田

～ 便利と危険は隣り合わせ ～

森田小学校PTA

今年は森田地区の危険箇所の確認と、森田安全マップを更新しました。近年人口が増加し、道路も整備されましたが、その分交通量が増え、見通しの悪い場所も増えました。そこで地域の方々にも協力してもらい、危険箇所の再確認をしました。私たちはよく車で走る道ですが、通学路でもあり、自転車の利用もあります。子どもの目線でもチェックし、子どもの安全を守る、やりがいのある活動になりました。一人一人声掛けなどをして安全に暮らせる地域になったらいいですね！

ハピラインの線路周辺

青少年育成福井市民会議 森田支部

昨年は森田駅から北側を点検したので、今年はハピラインの線路付近を中心に、森田駅の南側を7コースに分かれて点検しました。

以下の2点について、改善が必要な重点箇所として、関係各所に改善の要請を行います。

① ハ重巻アンダーパス

見通しが悪く、カーブミラーを使ってアンダーパスが確認できない。



② 九頭竜中学校前道路

自転車が通るスペースが狭く、自動車との接触や側溝に落ちる可能性がある。

自転車が通るところが狭い